

月刊「不動産流通」2016年9月号（No.412）特集記事に株式会社インターメディア・アスカさんが紹介されました。

Real Estate Circulate and Trend Magazine

月刊不動産流通

9

No.412
September
2016

第35巻第3号（通巻412号）平成28年9月5日発行（毎月1日5日発行）ISSN 0298-082X

**[特集] 宅建業法改正も追い風に！
加速する付加価値仲介 Part3**



【特集】ドッキリ！にっこり！私の非日常体験

特集

ドッキリ！ にっこり！ 私の 非日常体験

生活密着産業の不動産業。いろいろな物件、さまざまなお客さまと接する中で、時として、予想すらしていなかった怖い思い、不思議な体験をすることもあるのでは？一方で、思い出だけでは心が温かくなるようなハッピーなエピソードをお持ちの方もおられること間違いなし。

今回は実際に携わる不動産事業者、不動産オーナーなど、さまざまなお客さまとの非日常的な体験を集めてみた。

夏の一品の清涼剤に！



**不思議な手付流し。
1,100万円払ったのにドロン!?**

（株）インターメディア・アスカ（名古屋市千種区）代表取締役 中川 清子 氏

バスの頃の話です。1億1,000万円という今では考えられない値が付いた3LDKの中古分譲マンションを購入したいというお客さまが来店。すぐさま売買契約を締結し、手付金1,100万円をポンと支払っていただきました。

「いいお客さまに出会えたな」なんて喜ん

でいたのですが、引き渡し日当日、いくら待っても本人は現れません！あわてて契約書の住所に行ったら、人が住んでいる気配がない…。「どういうこと!?!」。結局契約はご破算に。1,100万円も払ったのに、一体あの人はどこへ行ったのか？今もって解決していない謎の出来事です。